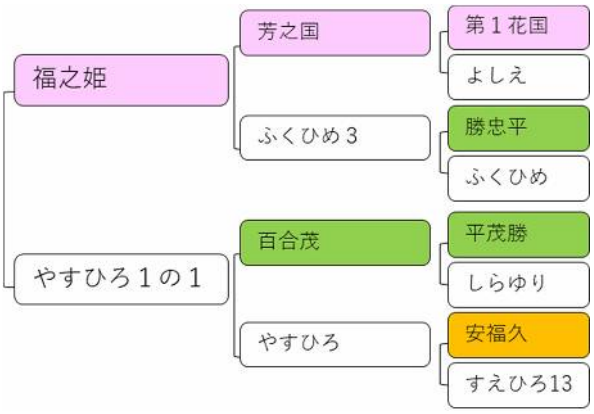
種雄牛「姫之富士」供用開始のお知らせ

令和７年９月１日から、種雄牛「姫之富士」の精液供用を開始しました。「姫之富士」は一般社団法人家畜改良事業団の種雄牛「福之姫」から造成された候補種雄牛です。

１　「姫之富士」について

令和５年 12 月 12 日生まれ。生産地は玖珠郡玖珠町です。スーパー種雄牛として知られる「福之姫」と、本牛推定育種価 AHHBAH（令和７年４月評価）であり、枝肉成績 A5-12 の産子を２頭輩出した高能力雌牛「やすひろ１の１」とを交配して造成されました。

ゲノム育種価は、令和７年度現在の県の歴代基幹種雄牛（廃用含む。）及び供用開始した候補種雄牛 104 頭中のゲノム育種価順位で、枝肉重量・ロース芯面積１位、歩留まり２位、バラ厚５位、BMS６位となっております。初産雌を避け、また福之姫、百合茂系以外の母体への交配を推奨します。




| | 遺伝的寄与率 |
|---|---|
| 気高系 | 18.8% |
| 東豊系 | 1.6% |
| 藤良系 | 18.8% |
| 但馬系 | 15.8% |
| 栄竜系 | 3.5% |
| その他 | 41.6% |

【本牛ゲノム育種価】県内歴代基幹種雄牛及び供用を開始した候補種雄牛 104 頭中の順位

| | 枝肉重量 | ロース芯面積 | バラ厚 | 皮下脂肪厚 | 歩留 | BMS | オレイン酸 | MUFA |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ゲノム育種価順位 | 1 | 1 | 5 | 24 | 2 | 6 | 74 | 63 |

2　「姫之富士」の現場後代検定実施について

「姫之富士」は、現場後代検定材料牛取得のために令和７年１１月１５日～令和８年１月３１日を授精期間として各地区改良組合の皆様にご協力をいただきます。初産雌を避け、気高系及び但馬系の大型雌牛への交配を推奨します。

なお、現場後代検定終了予定は令和 11 年度前期の予定です。